

BOOK MEETS NEXT2025	2
本の学校シンポジウム2025	2
第79回「読書週間」開催 野間読書推進賞決定	3
第27回図書館総合展 10月22日より開催	3

第44回謝恩価格本フェア 10月23日から開催！

（一社）日本書籍出版協会（小野寺優理事長）は、再販制度の弾力運用の一環として「読書週間」を中心にした10月23日（木）正午から12月25日（木）までの2か月間インターネット限定での第44回「謝恩価格本フェア」を開催する。今回の参加は106社（予定）、アイテム数は約4,631点となっている。商品は全て本体価格の45%引きで販売する。

◆公式サイト

<https://www.bargainbook.jp>

◆販売サイト

<https://books.rakuten.co.jp/event/book/bargain/shaon/>

（販売サイトは楽天ブックス内に設置。10月23日正午からオープンする）

今回も注文書籍は楽天ブックスを通して販売する。点数にかかわらず送料は無料。代引きの場合は、別途手数料330円（税込）、コンビニ店頭支払いの場合は、別途手数料330円（税込）があわせて購入者負担となる（クレジットカード決済の場合、手数料は無料）。

今回も各種SNSを活用しながら読者に宣伝し、売上向上を目指す。以下は各公式SNSのURL。

◆Facebook <https://on.fb.me/1v9yO3Q>

◆X <https://twitter.com/shaonkakaku>

フェアへの参加予定出版社は以下の通り。

明石書店、亜紀書房、朝倉書店、家の光協会、岩崎書店、潮出版社、NHK出版、エフジ武蔵、オークラ出版、オーム社、海青社、化学同人、KADOKAWA、河出書房新社、かんき出版、学芸出版社、Gakken、求龍堂、近代消防社、金の星社、ぎょうせい、くもん出版、クリエ関西、経済界、京阪神エルマガジン社、研究社、建帛社、現代書林、現代数学社、好學社、佼成出版社、講談社、光文社、光明思想社、晃洋書房、国土社、子どもの未来社、小峰書店、合同出版、作品社、三省堂、ザメディアジョン、集英社、出版ワークス、主婦と生活社、主婦の友社、裳華房、小学館、小学館クリエイティブ、祥伝

社、少年写真新聞社、信山社、新星出版社、JTBPublishing、Jリサーチ出版、実教出版、女子パウロ会（聖パウロ女子修道会）、鈴木出版、スタンダード、青弓社、誠文堂新光社、世界思想社教学社、世界文化ホールディングス、創元社、大修館書店、TAC出版、玉川大学出版部、淡交社、大日本絵画、大和書房、筑摩書房、中央経済グループパブリッシング、中央公論新社、中央公論美術出版、鳥影社、TOブックス、ディスカヴァー・トゥエンティワン、東京書籍、東京書店、東京美術、東方出版、東洋館出版社、徳間書店、日本実業出版社、日本ヴォーグ社、博雅堂出版、白泉社、万来舎、ひかりのくに、ビジネス教育出版社、美術出版社、PHP研究所、復刊ドットコム、フレール館、文一総合出版、文藝春秋、文理、ベレ出版、法研、ポット出版、ポプラ社、光村推古書院、緑書房、山川出版社、吉川弘文館、臨川書店

（問合せ 日本書籍出版協会 Tel 03-6273-7061）

造本装幀コンクール受賞記念 受賞者トークイベント！

第58回造本装幀コンクールの受賞者のトークイベントが誠品生活日本橋にて10月に2つ開催される。

◆「シャーロック・ホームズの護身術 バリッ」

グラフィックデザイナー松田行正氏

日時：10月9日（木）19:00～

申込先：<https://x.gd/eWYKL>

◆「『はたらく本屋』ができるまで」

装幀家・矢萩多聞氏

日時：10月14日（火）19:00～

申込先：<https://x.gd/P47oM>



場所：誠品生活日本橋 2Fフォーラム

どちらも、トークショーの最後にはサイン会を実施予定。事前申し込み先着順・無料。

同フロア誠品選書にて、10/19まで造本装幀コンクール販売・パネル展示フェアも同時開催中。

（問合せ：日本書籍出版協会 Tel 03-6273-7061）

各地へ広がる

BOOK MEETS NEXT2025



BOOK MEETS NEXT2025（主催：BOOK MEETS NEXT事務局）が、秋の読書推進月間の10/25(土)～11/23（日）に開催される。今年で4年目を迎え、「書店を楽しむ」「書店に行くきっかけをつくる」「本に興味を持つ」をキーワードに、書店フェアやデジタルスタンプラリー、また各地域ごとに講演会など様々なイベントを予定している。

【オープニングイベント】

日時：10月24日（金）19:00開演

場所：紀伊國屋ホール、事前申込・抽選300人

内容：“言葉”をキーワードに俳優・岩崎加根子氏による「谷川俊太郎朗読」、歌人・依万智氏と動物言語学者・鈴木俊貴氏のトークショー「つなぐ言葉、羽ばたく言葉」を開催

申込・詳細：<https://t.livepocket.jp/e/dpmmpc>

応募締切：10月13日（月）23：59

【エリア別イベント】

東京、茨城、山梨、愛知、京都、大阪、兵庫、広島、福岡の全国9都市でイベントを開催

◆東京・神保町

TOKYO BOOK NIGHTと題し、本屋をはじめ、神保町の街全体でアウトドアとのコラボ、作家や漫画家・著名人のトークイベントなど、様々なイベントを開催予定。

各イベント等の詳細：<https://book-meets-next.com/>

（詳細問合せ 同事務局 Tel 03-5211-7282）

本の学校シンポジウム2025

東京・オンラインハイブリット開催

参加した全ての人が本を通じて互いに学びあう「学校」をめざして設立された「本の学校」が今年もシンポジウムを開催する。今年のテーマは「**地域×世界**」で**拡張する〈本〉の現在地**。会

場とオンラインのハイブリット開催となる。

日時：10月26日（日）12:00～17:30

場所：専修大学神田キャンパス7号館3階 731教室

分科会参加費：

・会場参加：2,000円／1分科会あたり

※第1～3セット割引あり ※学生無料

・オンライン配信：1,100円 ※アーカイブ配信あり

・交流会参加費：6,000円

詳細・申込先：https://www.honnogakko.or.jp/archives/news/20251026_tokyo

第1分科会 12:00～13:30

「読書と書店の振興に取り組む意義と可能性」

第2分科会 14:00～15:30

「いま、本のある地域の暮らし —変わる図書館、本とまちと人—」

第3分科会 16:00～17:30

「書籍ビジネスの海外展開。その可能性と課題。～世界的ミリオネアの編集者に聞く～」

（問合せ 同事務局 ☒ info@honnogakko.or.jp）

神保町ブックフェスティバル

東京・神保町で開催

第33回「神保町ブックフェスティバル」(主催・神保町ブックフェスティバル実行委員会)は、10月25日(土)・26日(日)の2日間、神田すずらん通り、さくら通り、神保町三井ビルディング公開空地で開催される。

今年もこどもの本ひろばや商店街の飲食店ワゴンの出店含め、約200台の参加が予定されている。

■「本の得々市」ワゴンセール（10:00～18:00）

謝恩価格本など（神田すずらん通り）

■こどもの本ひろば（10:00～17:00）

・絵本・児童書ワゴンセール（三井ビル公開空地）

・「世界史探偵コナン」シールラリー（10:00～15:00）参加費無料（小学生以下対象）

そのほか、紙すき体験、おはなし会、リトミックやおんがく会のイベント等が行われる。

最新情報は、[ホームページ](#)を参照。

（問合せ：同実行委員会 Tel03-3291-0358）

第79回「読書週間」開催 野間読書推進賞決定



(公社)読書推進運動協議会(=読進協)主催の、第79回「読書週間」が10月27日(月)から11月9日(日)まで開催される。今年の標語は、「こころとあたまの、深呼吸。」。行事テーマは、①国民すべてに読書をすすめる運動、②とくに青少年に読書をすすめる運動、③

読書グループの結成促進、④家庭文庫・地域文庫の充実。行事内容は、全国各地域において5年以上活動し優秀な実績をあげている読書グループのなかから「全国優良読書グループ(第58回)」を表彰すること、「野間読書推進賞(第55回)」の贈呈式を実施する他、各道府県読進協へ行事補助金の贈呈等も行われる。

なお、今年の野間読書推進賞贈呈式は11月7日(金)、出版クラブビル(千代田区神田神保町)にて開催される。

■第55回「野間読書推進賞」決定■

読書週間に先立ち、9月12日(金)に第55回「野間読書推進賞」が決定した。同賞は、読書推進運動に功績のあった個人および団体を顕彰し、賞状と賞牌、副賞(団体30万円、個人20万円、奨励賞5万円)が贈呈される。今年の受賞者は下記の通り(敬称略)。◆団体の部 公益財団法人 ふきのとう文庫(北海道札幌市) ◆個人の部 岩田美津子(大阪府大阪市)

(詳細問合せ 読進協 TEL 03-5244-5270)

第27回図書館総合展 10月22日より開催

第27回図書館総合展(主催:同展運営委員会、後援:日本書籍出版協会、他)は、10月22日(水)～24日(金)の3日間、パシフィコ横浜にて開催される。オンライン2期は、11月10日(月)～23日(日)に開催される(1期

は6月に開催、既に終了)。本展は、図書館に興味のある方全てを対象とし、会場・オンライン問わず全てのイベントに無料で参加できる。全体のスケジュール(会場・オンライン・その他関連イベント)は[こちら](#)から。

また、会期前後に、図書館や関連施設の視察・見学会が開催される。学校の図書館のほか、市谷の本の杜、出版社など様々な団体が参画している。[詳細・予約はこちら](#)から。

【概要】

会場: 10月22日(水)～24日(金) (パシフィコ横浜)

オンライン: 11月10日(月)～23日(日)

◆会場イベント(抜粋)

◇10月22日(水)

10:30～12:00 AIと図書館

◇23日(木)

13:00～14:30 いま図書館に求められるDXと読書バリアフリー 文科省有識者会議の議論をふまえて

◇24日(金)

10:30～12:00 本の未来をー作家と読者が共に創る、これからの読書文化(今村翔吾先生講演ほか)

13:00～14:30 図書館をつくる人々ーライブラリーアーキテクトの実像3

ほか、[詳細お申込みはこちら](#)から。

(問合せ 同運営委員会 [問合せフォーム](#))

日書連・BOOK MEETS NEXT 秋の読者還元祭2025開催

日本書店商業組合連合会(日書連)はBOOK MEETS NEXTに合わせて、QRコードを活用したキャンペーン「秋の読者還元祭 2025」を10月24日(金)から11月21日(金)まで開催する。参加書店にて書籍・雑誌を購入した読者に応募専用サイトのQRコードが入った「キャンペーンしおり」を配布する。賞品は総額300万円(1,800本)。抽選で200名に図書カードネットギフト5千円分、200名に3千円分、1,400名に1千円分が当たる。

キャンペーンへの応募の詳細は[こちら](#)。

(問合せ 日書連 TEL 03-3294-0388)

出版統計

書籍	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	書籍出回り	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
新刊点数	5,000点	2.0	41,615点	▲ 3.4	推定出回部数	4,344万冊	▲ 4.3	43,250万冊	▲ 5.3
新刊推定発行部数	1,658万冊	▲ 6.5	14,616万冊	▲ 6.8	推定出回金額	577億円	▲ 2.0	5,810億円	▲ 2.6
新刊平均価格	1,314円	2.8	1,364円	2.9	推定出回平均価格	1,328円	2.4	1,343円	2.8
新刊推定発行金額	217億円	▲ 3.9	1,993億円	▲ 4.1	実売部数	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
月刊誌	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	書籍	2,593万冊	▲ 2.3	28,055万冊	▲ 4.0
発行銘柄数	1,510点	▲ 6.2	2,158点	▲ 3.0	月刊誌	2,884万冊	▲ 11.0	25,797万冊	▲ 12.6
推定発行部数	5,114万冊	▲ 11.7	46,178万冊	▲ 10.4	週刊誌	796万冊	▲ 25.0	7,513万冊	▲ 22.7
平均価格	804円	2.9	800円	3.8	実売金額	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
推定発行金額	411億円	▲ 9.1	3,696億円	▲ 6.9	書籍	366億円	▲ 0.1	3,908億円	▲ 1.3
週刊誌	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	月刊誌	227億円	▲ 8.4	2,038億円	▲ 9.6
発行銘柄数	69点	▲ 1.4	75点	1.4	週刊誌	37億円	▲ 23.8	333億円	▲ 21.1
推定発行部数	1,697万冊	▲ 17.7	16,319万冊	▲ 12.0	実売金額合計	631億円	▲ 5.0	6,279億円	▲ 5.4
平均価格	481円	0.4	462円	3.4					
推定発行金額	82億円	▲ 17.3	754億円	▲ 9.1					

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額

[提供 出版科学研究所 (Tel.03-3269-1379)]

EVENT INFORMATION

■書店大商談会

日時：11月4日（火）11:00～17:00
 場所：東京ドームシティ「プリズムホール」西側半面
 内容：書店・販売会社・出版社が一堂に集い、商談のほかにも勉強会を開催する。
 詳細：<https://www.jpbc.or.jp/syoudankai/>
 問合せ：JPIC (TEL 03-5211-7282)

■日本書籍出版協会京都支部「第20回文化講演会」 「絵本を通して平和を考える ～アフガニスタンで出会った絵本」

日時：11月1日（土）14:30～16:00 無料
 場所：京都教育文化センター
 内容：真宗大谷派僧侶でもある認定絵本士養成講座講師の蓮岡修氏による講演会。
 詳細・申込先：<https://hozokan-co-jp.prm-ssl.jp/CulturalLectures.html>
 定員300名、先着順

編集後記

宣伝になってしまいますが、造本装幀コンクールの受賞者によるトークイベントが2つ決まりました。普段何気なく手にしている書籍、魅力的で読みやすくするために、実はいろいろな工夫がされていることをご存じでしょうか。その秘密をじっくり語っていただきます。知ってから手に取ると、内容とリンクしてより一層その書籍を楽しんでいただけるかと思います。なかなかお会いすることのない装幀家さんを間近でお会いする絶好のチャンスです。(あ)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX:03-6811-0959

Web サイトもご覧ください

<https://www.jpbc.or.jp>